



## 福重小学校学校だより

令和5年5月24日 第6号 文責 校長



### ◇ご心配をおかけしました◇

先日、tetoruメールでお知らせしましたが、この度の窓枠落下の事態に対しまして、多大なご心配をおかけしました。再発が絶対あってはなりません。本校職員による直後の緊急チェック、管理職による使用確認、そして本日3回目の確認としまして、教育委員会から委託を受けた業者が確認に来ています。

今回のことを老朽化の問題で済ませることはできません。細心の注意を払い安心安全に努めて参ります。

## お願い（タイムカプセルについて）

既にお知らせしたように、本校では10月からの新校舎建設で、運動場の大半が使えなくなります。建物の建築に伴い心配されるのは、タイムカプセルの存在です。平成27年～令和4年のタイムカプセルは、地中に埋めることなく学校に保存してあります。問題はその前の年度の所在です。

学校としましては、地域の方々も含めて広く話題にすることで、回収不可能の事態とならないように努めたいと思っています。もし何か平成26年以前の情報がありましたら学校宛てお知らせ下さい。

### <ありがとうございました>

5月20日（土）におこなわれましたPTA主催の環境整備作業に対し、多くの方のご協力をいただき、運動会前にふさわしい環境が整いました。あらためてお礼申し上げます。当日はテントの準備までご協力いただき、こちらも大変助かりました。



この気持ちのいい環境で、運動会をはじめ、子どもたちとともに、教育活動を楽しみながら進めていきたいと思っています。

引き続きご支援下さるようお願いいたします。

**暑さとのたたかい** 5月に入り、全国で猛暑が続くなど、今年も暑さ対策の重要性を身をもって感じています。給水や陰での休憩等必要な配慮をしていきます。不具合があった2クラスの扇風機の修理も終わりました。ご安心下さい…

### ゼレンスキーの言葉に思う

広島サミットが先日終了しました。

ゼレンスキー大統領が残した現状を伝える言葉が、心の焼き付いています。

「(広島の当時の写真を見ながら) ウクライナの今の町のようです」

「数万人がいきてきた所に残っているのは、灰と瓦礫のみです」

これらの言葉から、傷ついた人々の悲しみや苦しみ、無念さが伝わるようです。

首相が「全世界の人々が広島市民になれば戦争は起こらない」といった言葉も心に残ります。

「人権」や「平和」に関する学びの必要性を強く感じる今の世界情勢…。まずは私たち大人の学び直しが必要なのかもしれません。子どもたちの未来を灰や瓦礫にしないためにも…

### <運動会の実施にあたって>

開会式の校長挨拶で次の話をします。

- ①ふるさと福重を更に元気にできる運動会にしましょう。※挨拶など
- ②最後まであきらめない姿を大切に、競技や係活動に励みましょう。
- ③拍手や応援を忘れずに、友達の頑張りをたたえましょう。

